

国立民族学博物館蔵 篠田 統 資料目録 II

著者	石毛 直道
雑誌名	国立民族学博物館研究報告別冊
巻	010
ページ	iii-273
発行年	1990-02-28
URL	http://hdl.handle.net/10502/3486

序

本書は故篠田統博士（1899—1978年）のご遺族が本館に寄贈された研究資料を整理して、目録化したものである。この『国立民族学博物館研究報告別冊』シリーズにおいて、『国立民族学博物館蔵 篠田統文庫図書目録』（別冊2号 1986年）、『国立民族学博物館蔵 篠田統資料目録 I』（別冊8号 1989年）がすでに刊行されており、本書は篠田先生関係の三部作の最終巻にあたる。

もともとは一冊にまとめて刊行するつもりであった『資料目録』が、原稿の量がぼうだいなものとなったために、I、IIの二分冊にわけて刊行することになったのである。したがって、この『資料目録』を出版する目的、整理作業のいきさつなどに関する解説は『資料目録 I』の序文に記しておいたので、それを参照されたい。

Iには先生ののこされた、著作目録、フィールド・ノート、読書ノート、アンケート、原稿、スクラップ・ブック、写真類、文献カード、植物標本の内容をしめす目録と解題が収録されている。それは篠田先生がみずから作成された資料類の目録である。

このIIにあつめたのは、主として先生が旧蔵していた文献資料で、いまのところ本館の図書室の管轄外の資料なので『篠田統文庫図書目録』に収録されていないものである。すなわち、先生が収集した古文書や和本の現物あるいはそのコピー、研究資料用に複製した文献類、知己から贈呈された論文の抜刷である。また、本来ならば『篠田統文庫図書目録』に収録すべきであったにもかかわらず、整理作業がすまないために収録を見送った先生旧蔵の雑誌の目録ものせてある。文献資料以外のものとして、先生が収集した物質文化標本で、本館の収蔵庫で管理しているもののリストをあげてある。

この目録作成のための作業と編集作業にあたって、編者をたすけてくださった方がたの氏名を五〇音順にあげておく。植田啓司、上出みちる、大島新一、亀田洋子、河合由佳、近藤一美、柴田芳枝、豊田厚子、橋 治美、別所洋子、山本かをる。また、この作業をすすめるに必要な経費の一部はエム・シーシー食品株式会社会長の水垣宏三郎氏のご援助によってまかなわれている。お名前を記して謝意を表明するしだいである。

本書は昭和55—59年度のあいだ、編者を研究代表者としておこなった国立民族学博物館での共同研究「東アジアの食事文化の比較研究」の成果の一環でもある。この共同研究の結果をまとめた出版物としては、『論集 東アジアの食事文化』（石毛直道

編 平凡社 昭和60年)と、本書をふくむ篠田先生関係の三部作がある。共同研究に参加した班員のみなさんにもさまざまな支援をいただき、本館の収蔵する篠田先生の残された研究資料のすべての目録が公刊されるにいたったのである。

1990年1月

石毛直道